

### 概要

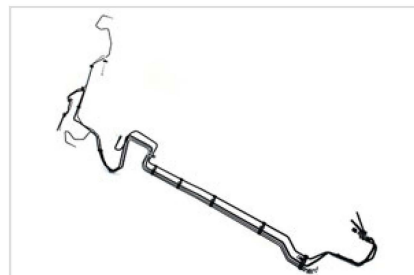
集合配管は、車輛の床下を通る、フューエルチューブ、パージチューブ、ブレーキチューブなどを、アッセンブリーにした製品です。

各チューブは、端末を接続相手に合わせた継手形状に加工し、曲げ加工を行い、樹脂クランプで固定し製品となります。

曲げ加工には、自社製のベンダーを使用しています。

三桜工業では、方式の異なる複数のベンダーを開発しています。その中から、製品形状に適した加工方式を選択し、時には複数の方式を組み合わせることで、様々な形状の曲げ加工を可能にしています。

フューエルチューブや、パージチューブは、従来、エンジンや燃料タンクとの接続にゴムホースとホースバンドを使用していましたが、自社製の樹脂チューブとクイックコネクタに置き換え、性能を向上し、軽量化にも役立っています。また、樹脂チューブを鉄チューブに圧入し、一体化することで、輸送コストや組付けコストを削減しました。



### 特徴

1. 様々な方式のベンダーを開発し、適正に使用
2. 樹脂チューブとクイックコネクタの採用で、作業性を向上し、コストを削減
3. 鉄チューブ、樹脂チューブ、クイックコネクタを、自社で開発・製造しており、それらを組み合わせた総合的な開発が可能
4. 集合配管用の設備は全て自社で設計・製作

### 主要用途

自動車用集合配管（フューエル配管、パージ配管、ブレーキ配管等）